



2024年 4月30日 発行
ミアヘルサ保育園
ゆらりん白金
看護師 小島

新学期が始まり1ヶ月が経ちました。子どもたちは新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しむ様子が見られるようになりました。5月の長期休暇を家族で過ごしたあと心身ともに不安定になることも。ご家族と連携をとりながら子どもの様子に気を配っていきたいと思います。気になる様子などありましたら伝えて頂ければと思います。

爪はきれいかな？

毎週月曜日は爪を確認します。

子どもたちは様々な物に触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になってしまうので、手洗いで落としあげましょう。また、爪が長いとどこかに引っかけてしまったり、お友だちをきずつけてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださいようお願い致します。



< 5月の保健行事予定 >

7日(火) 9:45~3・4・5歳児の身体測定

8日(水) 9:45~0・1・2歳児の身体測定

14日(火) 14:50~0・1・2歳児の園医健診

28日(火) 14:45~0歳児の園医健診

※4月は、3・4・5歳児は手洗い指導を行いました。

どうして手洗いが必要なのかを3歳児は紙芝居で、4・5歳は、ウイルスが体に入るとおこる病気の話をして手洗いカードを使用し再確認をしています。家で手洗いをできていたら褒めてあげてください。

保健指導: うんちの話 トイレの使い方(トイレのマナーとトイレトペーパーの切り方、拭き方など)

汗をかこう!

(夏の暑さに負けない身体づくり)

汗をかくことは、元気な体づくりに繋がります。

人の体は汗をかくことで体温や水分量を調節し新陳代謝も活発になるからです。その他、体内の疲労物質を排出したり、自律神経のバランスを整える役割も果たしています。

子どもは大人よりたくさん汗をかきます。



皮膚の抵抗力も弱いので、あせもができやすくなります。汗をかいた後は、こまめに拭き衣服を取り換えましょう。(下着の着用をしましょう。園に着替えの衣服の準備もお願いします。)

< 園での感染症 > RSウイルス : 2名

4月は、0・1・2歳児の発熱が多く見られました。症状として咳が持続し、午睡中に咳で目が覚めたり食事中に咳で戻したりと感染症の診断はなく症状がある子どもが4月の後半に拡がりが見られました。0・1歳児は特に自分で伝えたりできない事、咳がでてマスクの使用が難しい事、免疫力が低い事もあります。保育園では集団保育をする為、個々に合わせて活動を分けて対応ができない為、咳による他児への感染も防ぐことが難しく集団感染になります。発熱だけでなく症状が強い場合は、家での休養や病児保育の使用をお願いします。